

情報提供② 子どもの状況(小学校の様子から)

6歳6か月時点

<p>食事</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 箸を使用。上手に箸を使えない場面では、箸を器に沿って滑らすようにして口に運ぶ。 • 好物が献立にある時は、おかわり欲しさに早食いになりがちである。 • お話にも夢中になり、食事に集中できなくなる時がある。 • よく噛んで食べる事が苦手で、飲み込んでしまう事が多い。
<p>排泄</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 排泄はほぼ自立。 • 排便後のふき取りは自ら行うが、不完全な場合もある。
<p>着脱</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ほぼ自立。特に好きなプールの際にはスムーズに脱ぎ着できていた。 • 衣類についているタグを確認して、自ら判断して行っている様子が見られる。 • ハンカチをズボンにしまう事が嫌い。
<p>学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 特別支援学級（知障学級）に在籍。入学当初は落ち着かない状態が多かった為、支援級中心に過ごしてきた。学習内容により支援級と原級の違いを明確につけることで、原級と支援級との行き来もスムーズになってきた。字を書いたり絵を描く事、音読は苦手。
<p>集団参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 体育館で全体行事が行われる際には、集団から離れる時がある。様子を伺い、自分なりにその場を受け入れられると、そこで行われている動作をまねてみたりする。予測しない場面で、大音量で音楽がなったりすると、両耳を押さえて「怖いよ！」を連発したりする。抵抗が強い場面で、「怖い」と表現することがある。 • 初めての活動には混乱する事が多い。何回か流れを経験すると受け入れられる。
<p>対人 ・ コミュニケーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小集団・特定の間人関係の中から、集団に慣れてきた。 • 同級生・上級生には誰でも「お兄ちゃん・お姉ちゃん」と言う。大人には「おじちゃん・おばちゃん」と呼び、人の名前を覚える事が苦手である。 • 自分がやりたい事が叶わないとぐずぐず言い、寝転び抵抗する時がある。 • お友だちと一緒に遊びたいという気持ちからお友だちに近づいていく姿がみられる。原級の友だちが本人にすべき事を教えてくれる。本人もスムーズに受け入れられている。 • 具体的にわかりやすい言葉で視覚的に伝えられると理解に結びつけやすい。